

2021年6月24日

都道府県ライフセービング協会 各位
加盟クラブ 各位

公益財団法人日本ライフセービング協会
救助救命本部
事務局

2021年度 e-パトロールログ (e-ログ) のご案内

2020年度より導入の「e-パトロールログ (以下、e-ログ)」の利活用につきまして、2021年度のご案内を下記の通りお知らせいたします。

パトロールログデータは、ライフセーバーの活動実績を社会に示すためにとても重要であり、海水浴場やプールでの水辺の事故や傷病の実態を明らかにするわが国唯一のデータです。また、ライフセーバーと海上保安庁との連携にも活用されています。

今年度、海水浴場として開設しない海岸であっても、ライフセーバーが活動している場合は、従来通りデータを記録してください。皆様にはご負担をおかけいたしますが、水辺の事故防止にむけて何卒ご協力の程お願い申し上げます。

記

【特徴】

- ① スマートフォン等から専用サイトにアクセスし、海水浴場・プール別に割り当てられた「専用 ID/パスワード」でログインするとその海水浴場専用の入力画面となり各項目を入力することができます。
- ② この e-ログで毎日入力することによりデータが蓄積され従来のようにシーズン終了後にログデータを集計して提出する必要がなくなります。
- ③ <新規機能> 入力管理者及び都道府県協会管理者は集計データをリアルタイムで確認することができます(CSV データ出力対応予定)。
- ④ <新規機能> 「当日をふくむ7日前」まで日付を選んで入力することができます。原則はできる限りその日のうちに入力するようお願いいたします。

【留意点】

- ① 2021年度のe-ログ利用開始日についてはあらためてお知らせします。現在、最終の改修作業を鋭意進めています。
- ② e-ログ利用開始日前から監視救助活動を実施している場合は、お手数をおかけしますが、それまでの期間は紙媒体ログで記録し、その期間分の集計値を従来のライフセーバーレポートデータ(エクセル集計様式)をご提出ください。これについてご不明な点がございましたらJLA事務局(patrol@jla.gr.jp)までお問合せください。

【都道府県協会の役割(お願い)】

- ① JLA事務局より都道府県協会に対して、所管内の海水浴場・プールに個別に割り当てた「専用 ID/パスワード」の一覧表を提供します。基本的には2020年度の継続です。



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会



加盟クラブは担当する海水浴場・プールの「専用 ID/パスワード」を加盟する都道府県協会に照会することができます。

- ② 都道府県協会は、海水浴場・プールを担当する加盟クラブに「ログ専用 URL および QR コード」と海水浴場別に個別に割り当てた「専用 ID/パスワード」を必要に応じて伝達して下さい。
- ③ 各海水浴場・プールの設定一覧に掲載がない場合は、新規の「専用 ID/パスワード」を発行する必要がありますので、都道府県協会は新規設定の海水浴場・プールを集約し、その旨を JLA 事務局（ patrol@jla.gr.jp ）までお知らせください。
- ④ 都道府県協会は、各海水浴場・プールの設定一覧で修正・削除等の変更がある場合は一覧データを修正して JLA 事務局（ patrol@jla.gr.jp ）までメールにて提出してください。

【ログ専用 URL および QR コード】

e-ログの推奨ブラウザは「Microsoft Edge」「Google Chrome」「safari」です。

<https://beachsafe.jla-lifesaving.or.jp/patrol-log/login>



【「e-ログ」に関するお問合せ先】

日本ライフセービング協会 事務局担当 川地
patrol@jla.gr.jp
TEL : 03-3459-1445 (平日 12:00-18:00)



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

